

BAIO HAKURI

環境・安全性に配慮した高級アルコール系塗膜はく離剤

バイオハクリ

Vol. 2

YAMACHI

建物の寿命を
確実に延ばす。

国土交通省新技術情報システム
NETIS No. KT-990155
商標登録No. 4200185

94.6%

現場の要望に応える4つの特長

1度

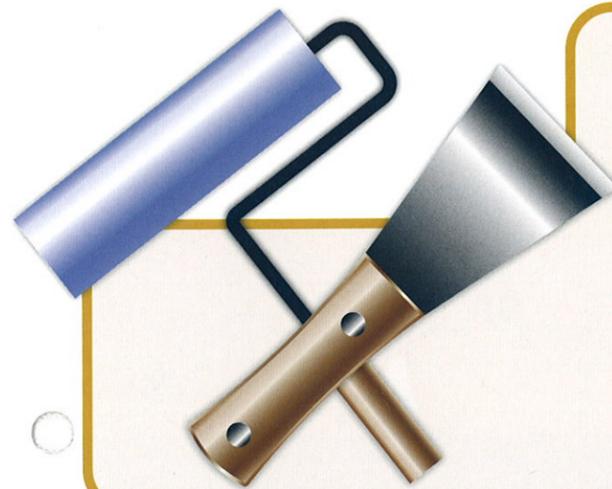
非常に高い生分解性。

バイオハクリは、毒性の高い「メチレンクロライド[※]」を含みません。また、OECD化学品テストガイドライン301C BOD法生分解度試験及び301A DOC法において、分解度が28日間以内で60%以上であれば易分解性物質と判断されるところ、バイオハクリは94.6%という数字を出しており、非常に生分解性が高いことが証明されました。

作業中や作業後に、万が一バイオハクリが飛散したとしても、環境に負荷を与えない環境対応型はく離剤です。



※メチレンクロライドとは
ペイントはく離剤、プリント基板洗浄剤、金属脱脂洗浄剤などに使われる無色の揮発性液体。毒性はクロロホルムほど強くないが、皮膚や粘膜をやや刺激する。肝臓障害は少ないと言われるが、安衛法、危規則、海洋汚染防止法などの規制を受ける。別名塩化メチレン(ジクロロメタン)。



一度の塗付ではく離可能。

高級アルコール系溶剤が主成分のバイオハクリは、柔らかなペースト状であるため「塗り作業性」が良好で、濡れ性が高く、塗膜表面に塗付すると速やかに塗膜に浸透します。約12時間以上で最下層の塗膜まで到達し、下地との界面を軟化させ、塗り重ねられた多層塗膜も1度で確実にはく離することができます。

驚くほど簡単にはく離できます!



バイオハクリ塗付テスト



バイオハクリ塗付後



スクレーパーによる塗膜はく離作業



はく離後水洗



塗膜はく離完了

2~3日

BAIO HAKURI

工期の融通が利く。

これまでのはく離剤は、塗付後から塗膜除去作業までの時間が短いため工期の融通が利きませんでした。

バイオハクリは、塗膜除去作業までの時間幅を長く取ることができ(12時間以上)、はく離可能な状態を2~3日間以上持続するので工期に融通が利くようになります。

また、軟化させてはく離した塗膜は、飛散がなく回収も容易なため、作業の生産性が飛躍的にアップします。



6種類

あらゆる外装塗膜に対応。

対応塗材と標準塗付量

旧塗膜の種類	標準放置時間 バイオハクリRE	標準塗付量 (kg/m ²)
外壁薄膜塗材E (アクリルリシン)	12~	0.3~
防水型外装塗材E (単層弾性)	12~	0.5~
複層塗材E (アクリルタイル)	12~	0.5~
複層塗材RE (水性エポキシタイル)	12~	1.0~
防水型複層塗材E (弾性タイル)	12~	0.7~
外装厚塗材E (樹脂スタッコ)	24~	1.0~

21A対応内装塗膜	標準放置時間	標準塗付量 (kg/m ²)
浴室内装 タイル接着剤 その他	3時間以上	1.0



バイオハクリには、以下の二製品があります。使用場所によって使い分けてください。

- ・バイオハクリRE(外装用)
- ・バイオハクリ21A(内装用)[※]

※浴室など水洗できる場所のみ

バイオハクリの特長

- 毒性の強い「メチレンクロライド」を全く含みません。
- 旧塗膜を溶解させるのではなく、軟化させはく離するので、飛散がなく回収が容易になります。
- 生分解性を有し、排水中のバイオハクリは土中のバクテリアが分解処理し無害化します。
- 十分な魚毒安全性があります。
- バイオハクリはマイルドタイプですので、躯体表面を傷めることはありません。
- 皮膚への刺激がなく、作業者及び作業現場への安全性が確保できます。

各工法の安全性

工法	特徴	安全性(居住者・作業者)					安全性(自然環境)
		騒音	粉塵	廃水	飛散水	臭気(毒性)	分解性
機械的工法	ブラスト	有り	有り	—	—	—	—
	ディスクサンダー	有り	有り	—	—	—	—
	ウォータージェット	有り	—	有り	有り	—	—
はく離剤工法	塩素系はく離剤	無し	無し	有り 下地洗浄時、若干洗浄水に混入し、環境汚染をおこす。	—	有り 有毒。裸火との接触で有害性の高いガスを発生する	無し
	バイオハクリ	無し	無し	有り 下地洗浄時、若干洗浄水に混入するが、環境を汚染しない。	—	微弱	有り

標準施工仕様



施工上のポイント

- バイオハクリで軟化した塗膜をスクレーパーなどで躯体まで除去した後は、十分ぬめりが無くなるまで水洗を行います。
※水洗を行わないと、残存塗膜や上塗り塗材に影響いたしますので、早めに水洗してください。
- **実施工前に必ずテスト施工を行い、効果の確認をしてください。**
- 詳細はバイオハクリ施工資料をご参照ください。
- 合成樹脂系はすべて軟化しますのでご注意ください。

製品概要

	バイオハクリRE (外壁用)	バイオハクリ21A (室内用)
pH	中性	中性
生分解性	94.6% *1	86.8% *2
労働安全衛生法	非該当	非該当
消防法	第4類第3石油類	非該当
PRTR法	非該当	非該当

*1: OECD化学品ガイドライン301C BOD法28日間
*2: OECD化学品ガイドライン301A DOC法14日間



※容量4kg・16kg缶があります。

取り扱い上のご注意 (作業する方々への注意事項)

- 取り扱いは、下記の注意事項を守ってください。
詳細な内容が必要なときは、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。
1. バイオハクリ使用時には、保護手袋、保護眼鏡、前掛けなどを使用してください。
 2. 有機溶剤中毒予防規則に従ってお取り扱いください。
 3. 作業中、特に室内では換気を十分に行ってください。
また、溶剤のガスは空気より重いので、使用しているところより下にいる人にも有機溶剤取扱中であることを通知し、表示も行ってください。
 4. 作業場所やその周辺に対して、飛散や接触する範囲には、ポリエチレンフィルムなどで養生を行ってください。
 5. 直射日光や室内など高温となる場所には放置しないでください。
 6. 通常の保管状態で半年以内にお使いください。使い残しを缶に戻さないでください。
 7. 本カタログに掲載している内容は、現場での使用条件等によって異なる場合があります。

バイオハクリ工法は、建設大臣官房官庁営繕部監修「平成16年度版建設改修工事監理指針」4章6節に示されている「塗膜はく離剤工法」に該当します。